

環境理念

環境問題を企業の社会的責務の中の重要な課題と認識し、「人と環境にやさしい道づくり」のスローガンのもと、環境への負荷を軽減し持続的発展が可能な社会を形成することに貢献すべく、環境への配慮を組み入れた事業を展開する。

主な環境目標と実績

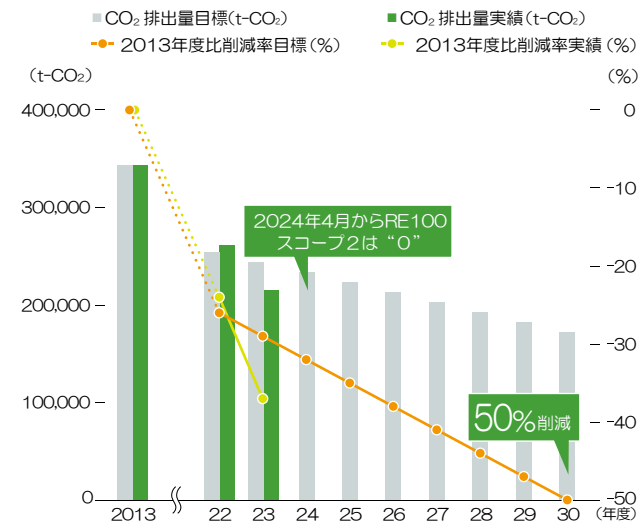
◎：達成した（目標値が90%以上） ○：達成した（目標値80～90%未満）
△：達成していないが、一定の成果を残すことができた（目標値70～80%未満） ×：達成できておらず改善に向けた具体的な検討が必要（目標値70%未満）

カテゴリー	実施内容	2023年度目標	2023年度実績	評価	2024年度目標	2030年度目標
気候変動への取組み	CO ₂ 排出量の削減	3.0%削減(前年度比)	17.7%削減(前年度比)	◎	3.0%削減(前年度比)	50%削減(2013年度比)
資源循環型社会の構築	オフィス(本店)からの再資源化	95%	78%	○	95%	95%
	廃棄物の分別による再資源化	98%	97.7%	◎	98%	98%
事業における環境負荷低減	排ガス、排水管理の徹底	0件	0件	◎	0件	0件
環境配慮・持続型技術の開発	顧客のCO ₂ 排出量への削減	200,000t	792,236t	◎	2,000件	4,000件

※2023年度は「低炭素合材出荷数量」、2024年度は「アクションレポートの件数」

エネルギー使用量削減の取組み

CO₂ 排出量実績および中間目標



削減対策

- ・全拠点でRE100に対応したCO₂フリー電力の導入（2024年4月）
 - ・重油代替え燃料として、関係会社の日本バイオフェューエルが製造するバイオ重油の社内利用
 - ・合材出荷数量にあわせた効率の良い運転方法の確立
 - ・化石燃料に変わるバイオマス燃料の使用
 - ・高効率バーナの利用
 - ・インバータ制御による電気量削減機器の使用、等
- ※各拠点の出荷量や電力の使用量に合わせた対策を行っております。